



INDEX

会長挨拶、学長挨拶、役員名簿	P2
第三期中期目標期間における 岩手大学の大学院改組の状況について	P3
同窓会連合の活動状況	P4~5
各同窓会の活動状況	P6~7
岩手大学の情報	P8

岩手大学同窓会連合会長挨拶

会長 渡邊 喬



同窓生のみなさまにおかれましては、同窓会連合の活動にご理解いただき誠にありがとうございます。

さて、平成20年に大学主催行事として始まり、平成22年より大学と同窓会連合との共催行事と位置付けて開催されて参りました「卒業生・修了生と学長との懇談会」は、平成29年7月22日の開催をもって通算10回目を迎えました。今回は、宮城県仙台市で開催され、当日は会場前の通りが夏まつり仙台すずめ踊りで賑わう中、100名を超える同窓生にご参加いただき、大学への御理解と岩手大学同窓生の絆を

深めることができた懇談会となりました。平成30年は、東京での開催の予定で準備を進めております。懇談会では、学長はじめ理事、各学部長から大学の様子をお伺いするとともに、質問や御意見を申し上げる絶好の機会ですので、積極的な参加をお願いしたいと思います。

今後共、活動へのご理解、ご協力を切にお願い申し上げます。

岩手大学長挨拶

学長 岩淵 明



学長に就任し2期目を迎えた平成29年度、第3期中期目標・中期計画に掲げている「グローバルな大学」「復興活動の継続」「アイデンティティの涵養」をキーワードに地域を先導する大学を目指し改革を引き続き進めております。平成29年4月には大学院総合科学研究科（修士課程）を設置しました。三陸沿岸地域の復興支援活動一拠点である釜石サテライトは、釜石キャンパスとして水産業の持続的発展に貢献できる人材育成の場となりました。平成30年4月には、東京農工大学と共同で大学院獣医学研究科共同獣医学専攻（博士課程）を設置します。

平成29年7月には仙台にて第10回の「卒業生・修了生と学長との懇談会」を開催し、100名を超える多

くのOB、OGと情報交換できたことはうれしく思います。来年度は東京で開催予定で、また皆様とお会いすることを楽しみにしております。

今後も大学構成員一丸となって岩手大学が地域を先導する大学となるために取り組んでまいりますので、卒業生・修了生のみなさまには岩手大学イーハトーヴ基金へのご協力と、大学に対して様々な形でご支援、ご協力いただきますようお願い申し上げます。大学は、平成31年には創立70周年を迎え、その準備に着手しました。記念事業にあらためてご協力を賜りたいと存じますので、お力添えいただきますようお願いいたします。

岩手大学同窓会連合役員名簿 (平成29年6月1日～)

【役員】(任期H29.6.1～H31.5.31)

役職	氏名	職名等
会長	渡邊 喬	(一祐会顧問)
副会長	佐原 和典	七友会会長
	黒川 國児	北桐会会長
	堀江 皓	一祐会会長
	鈴木 幸一	北水会会長
監事	吉田 真二	七友会
	藁谷 収	北桐会

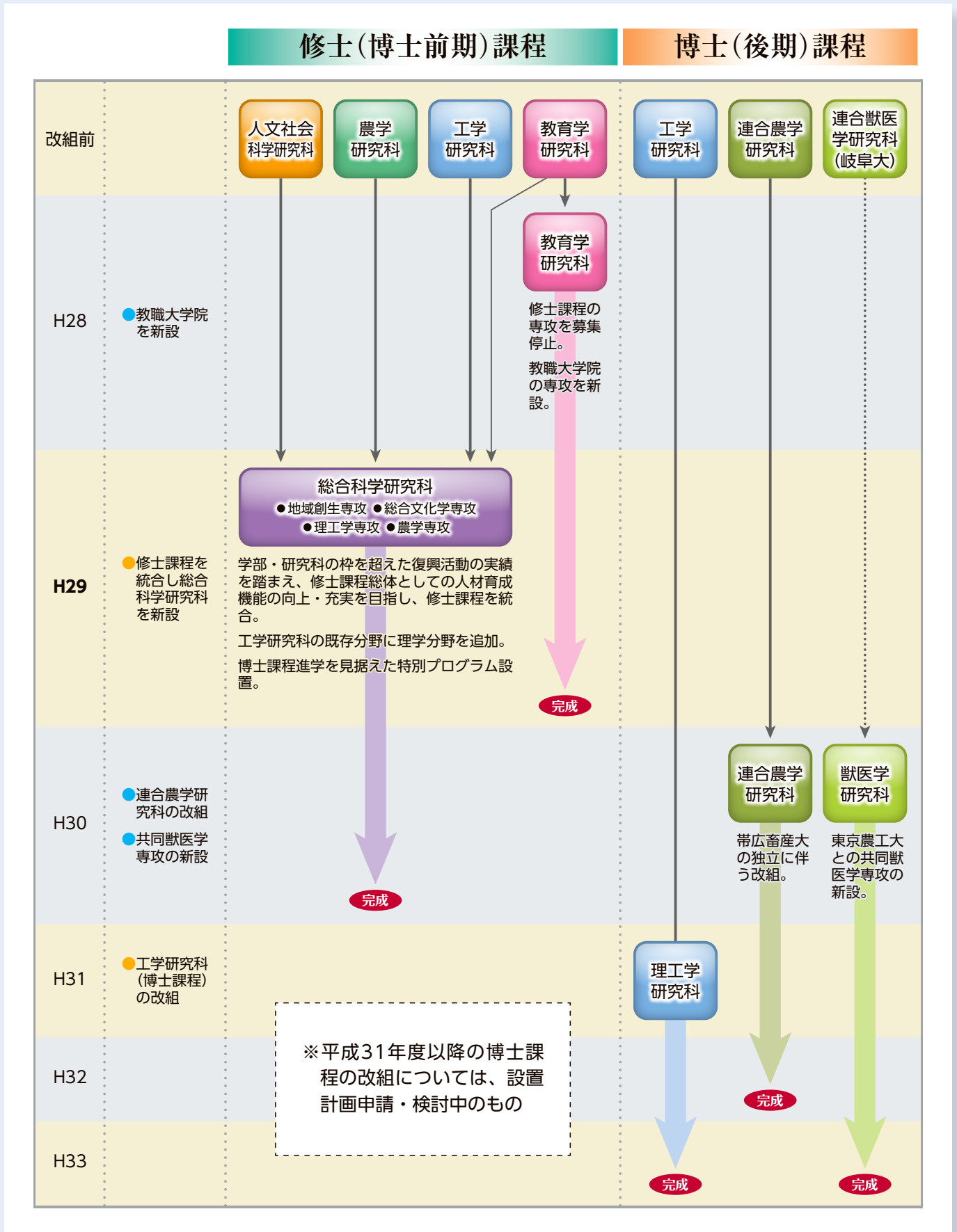
【理事会理事】

職名等	氏名
会長	渡邊 喬
副会長	(七友会会長) 佐原 和典
	(北桐会会長) 黒川 國児
	(一祐会会長) 堀江 皓
	(北水会会長) 鈴木 幸一
	七友会 鈴木 護
各同窓会理事	北桐会 藁谷 収
	一祐会 平塚 貞人

職名等	氏名
各同窓会理事	北水会 倉島 栄一
岩手大学学長	岩淵 明
〃 理事・副学長	小川 智
〃 人文社会科学部長	横山 英信
〃 教育学部長	遠藤 孝夫
〃 理工学部長	船崎 健一
〃 農学部長	高畑 義人

第三期中期目標期間における岩手大学の大学院改組の状況について

平成29年4月に文理の枠を超えた幅広い視野を持って新たな価値を創造する人材の育成を目指し大学院総合科学研究科（修士課程）を設置しました。



平成28年度事業報告について

1. 理事会の開催

第15回：平成28年6月14日（火）

- 議題1. 平成27年度事業報告（案）について
- 2. 平成27年度決算（案）について
- 3. 平成28年度事業計画（案）について
- 4. 平成28年度予算（案）について など

第16回：平成29年1月16日（月）

- 議題1. 卒業生・修了生と学長との懇談会（第10回）の開催について
- 2. 次期会長等選出のスケジュールについて など

2. 運営委員会の開催

計3回開催（平成28年5月12日（木）、平成28年10月31日（月）、平成28年11月28日（月））

3. 「卒業生・修了生と学長との懇談会（第9回）」の開催

大学と共に主催し、懇談会及び懇親交流会を開催した。

- 【内容】大学側から大学の現状と取組状況の紹介、意見交換 など
- 日時：平成28年8月6日（土） 15時～
- 開催場所：ペリーノホテル一関（一関市）
- 参加者：70名

4. 会報の発行

平成28年12月 第8号発行

（掲載内容）：岩手大学の学部改組お知らせ、平成27年度事業報告、卒業生・修了生と学長との懇談会（第9回）の報告、各同窓会の情報、大学の情報 など

5. ガンダイニングへの協賛

岩手大学紹介番組「ガンダイニング」（IBC岩手放送）への協賛を行った。

【主な放送内容】

震災復興の取組、運動部の活躍、大学行事の紹介 など

【放送日時等】

- 平成28年10月4日（火）～平成28年12月27日（火）
- 毎週火曜日／18：55～（3分間） 計13回放送
- （同日再放送 24：38～（3分間））
- 平成29年1月29日（日） 特別版（1時間）放送

6. 岩手大学イーハトーヴ基金への協力呼びかけ

在学生を支援する基金「イーハトーヴ基金」に対する協力呼びかけをホームページで行い、同窓会連合会報を会員へ送付する際、基金のパンフレットを同封した。

7. 卒業式・修了式への支援

卒業式・修了式（平成29年3月23日（木））に祝い花を贈った。

8. 予備費の執行

理事会決定に基づき、卒業生で「2015植村直己冒険賞」を受賞した本多有香さんへ、お祝い金10万円を贈呈した。

平成29年度事業計画と実施状況について

1. 理事会の開催

第17回：平成29年5月18日（木）

- 議題1. 平成28年度事業報告（案）について
- 2. 平成28年度決算（案）について
- 3. 平成29年度事業計画（案）について
- 4. 平成29年度予算（案）について
- 5. 次期会長等の選出について など

2. 運営委員会の開催

計2回開催（平成29年4月20日（木）、9月25日（月））

3. 「卒業生・修了生と学長との懇談会（第10回）」の開催

大学と共に主催し、懇談会及び懇親交流会を開催した。

- 【内容】大学側から大学の現状と取組状況の紹介、意見交換 など
- 日時：平成29年7月22日（土） 15時～
- 開催場所：仙台ガーデンパレス（宮城県仙台市）
- 参加者：100名

4. 会報の発行

会報第9号を発行する。

5. ガンダイニングへの協賛

岩手大学紹介番組「ガンダイニング」（IBC岩手放送）への協賛を引き続き実施する。

6. 岩手大学イーハトーヴ基金への協力呼びかけ

在学生を支援する基金として「岩手大学イーハトーヴ基金」が設立されたことから、ホームページ等で協力呼びかけを行う。

7. 卒業式・修了式への支援

卒業式・修了式に祝い花を贈る。

《平成28年度 岩手大学同窓会連合 決算》

【収入の部】

（単位：円）

項目	予算額	決算額	差引額	備考
会費収入	1,200,000	1,200,000	0	4同窓会×300,000円
前年度の繰越金	3,577,945	3,577,945	0	
一時金戻し入れ	65,000	65,000	0	懇談会会費おつり用一時金
その他収入	626	64	△562	利息
計	4,843,571	4,843,009	△562	

【支出の部】

（単位：円）

項目	予算額	決算額	残 額	備考
事業費	1,401,000	1,569,421	△168,421	①卒業生・修了生と学長との懇談会への協力 511,240（旅費、八ガ千代、会場費等補助） ②会報の発行 777,181（印刷費、発送補助費） ③ガンダイニングの協賛費 162,000 ④卒業式・修了式への祝い花 54,000 ⑤懇談会会費おつり用一時金 65,000
会長活動経費	30,000	0	30,000	
会議費	6,000	3,447	2,553	（理事会用お茶代）
事務費	14,000	6,323	7,677	（振込手数料）
予備費	3,392,571	106,500	3,286,071	本多有香さんお祝い金
計	4,843,571	1,685,691	3,157,880	

収入決算額－支出決算額＝繰越額	4,843,009－1,685,691＝3,157,318
-----------------	-------------------------------

卒業生・修了生と学長との懇談会 (第10回) の開催

平成29年7月22日(土)、宮城県仙台市内の仙台ガーデンパレスを会場に「卒業生・修了生と学長との懇談会(第10回)」が開催されました。この懇談会は、平成20年度から毎年実施されており、今回は100名の参加がありました。

懇談会では、岩渕明学長及び渡邊喬同窓会連合会長からの挨拶に続き、小川智理事・副学長から大学の現状と主な取組について、八代仁副学長から大学院総合科学研究科について説明し、各学部長からは平成28年に実施した学部改組や主な取組の状況等について説明がありました。続く質疑応答・意見交換では、近年の大学の取り組みや学生の状況等について、参加者から活発な意見や質問が寄せられました。

懇談会の最後には、各同窓会長から挨拶があり、最近の活動についての報告などがありました。

懇談会終了後に行われた懇親交流会では、学部年代にかかわらず親睦を深め合い、最後は参加者全員で学生歌を歌い、盛会のうちに終了しました。

次回の開催日、会場については決まり次第ホームページ(<http://alumni.iwate-u.ac.jp/>)でお知らせします。



懇談会の様子①



懇談会の様子②



七友会集合写真



懇親交流会の様子①



懇親交流会の様子②



北桐会集合写真



一祐会集合写真



北水会集合写真

ガンダイニングへの協賛について

岩手大学同窓会連合では、岩手大学の様々な活動やあまり知られていない魅力を卒業生や地域の皆様に知ってもらい、より親しまれる大学になれるよう岩手大学を応援するために、岩大を紹介するテレビ番組「ガンダイニング」の協賛を行っています。

この番組は、大学内の様々な取組や研究、学生の姿を紹介する番組で、今年で第13回を数えます。アシスタントナビゲーターを務めるお馴染みの岩手大学イメージキャラクター「がんちゃん」をはじめ、現役の岩手大学生がリポーターを務め、大学の“いま”を元気に伝えています。



リポーターの木村さん(左)と佐藤さん(右)

【平成29年度放送日程】

●IBC岩手放送 ●平成29年10月3日～12月26日 ●毎週火曜日 18:55～ ●計13回

※今年度放送した分については、以下のページからご覧いただけます。

■岩手大学ホームページ <http://www.iwate-u.ac.jp/koho/gandaining.shtml>

■岩手大学公式Youtubeチャンネル <https://www.youtube.com/channel/UC8ua2BprbPkSvGSMYwk1aOA>



七友会

人文社会科学部 同窓会

Shichiyukai

《活動報告》

今年度も現役学生に対する就職活動支援、同窓会会報『七友会だより』の発行、評議会の開催と活動を進めてまいりました。それに加え、10月27日には人文社会科学部創設40周年記念講演会・記念祝賀会が開催されました。記念講演では、2名の同窓生が現在の仕事での活躍を果たす上で基盤となった人文社会科学部での学びについて語り、同窓生・学生・教員にとって大きな刺激となりました。また同日夕方の祝賀会には、同窓生のみならず歴代の教職員も集い、学部が歩んできたこれまでの道のりを振り返るとともに、今後の発展を互いに誓う機会となりました。

さらに名誉教授の三田地宣子先生が、春の叙勲において多年にわたる教育研究活動により、瑞宝中綬章拝受の栄に浴されました。9月16日には記念祝賀会も開催され、参加者一同が先生にお祝い申し上げるとともに、ますますのご活躍を祈念する機会となりました。



記念祝賀会で祝辞(佐原七友会会長)

◆就職活動支援

人文社会科学部の学部生を対象として、平成29年2月(第8回)と6月(第9回)に、「進路選択セミナー」が七友会・人文社会科学部就職委員会の共催により行われました。第8回講師は福島県職員と作家の同窓生が、第9回講師は民間企業を経て自営業となった同窓生と盛岡市職員の同窓生がとめました。仕事内容やワークライフバランスにとどまらず、働く意義やキャリア形成なども含め、先輩からの貴重なメッセージを学生に届けました。

◆会員への情報提供

同窓会会報『七友会だより』を2回、[第44号(3月)、第45号(9月)]発行しました。またインターネット上での情報提供手段として七友会の公式web「七友会.net」(<http://www.shichiyukai.net/>)、七友会関東支部web(<http://www.jinsya.com/>)が運営されています。岩手大学や同窓会のニュース、イベントの告知をはじめとして、同窓会に関する情報を提供しており、『七友会だより』も過去にさかのぼって閲覧することができます。

◆評議会の開催

平成29年度の評議会は、いわて県民情報交流センター(アイーナ)703会議室において、6月24日(土)に開催されました。事業の報告と計画、決算と予算、といった案件に加え、大学院改組に伴う七友会会則の改正について決定がなされました。

一祐会

理工学部 同窓会

Ichiyukai

●平成29年度一祐会定期総会の開催

平成29年度一祐会定期総会は、平成29年5月22日(土)14:00-16:00、理工学部一祐会館大会議室において開催しました。総会に先立ち講演会が開催され、藤代博之理工学部副学部長より「学部・大学院の最近の状況と博士課程改組について」と題して、これまでの工学部から理工学への変遷、理工学部での教育の考え方の説明がありました。さらに、理工学部設置記念特別講演会(工学部卒業生である㈱NTTドコモ代表取締役社長吉澤和弘氏(S54情報)と㈱富士通研究所代表取締役社長佐々木繁氏(S54情報)の講演)の様子が紹介されました。

総会(写真)は、議長に小野寺融副会長を、書記に工藤健一常任理事と松山克胤常任理事の2名を選出し、議案の審議に入りました。定例の議題に加え、「議案(4)新支部の設立について」

が了承され、一祐会一関支部が誕生しました。総会后に、鳥人間コンテスト(読売テレビ放送(株)主催)に出場した岩手大学滑空機制作



平成29年度一祐会定期総会

チームデコレ(Decoller)から出場支援に対するお礼と活動状況の報告がありました。

理工学部食堂「BREDO」において懇親会が盛大に行われ、藤代博之理工学部副学部長をはじめとするご来賓の各学科長の先生を含め総勢70名が参加しました。

●学生会員支援事業の実施

就職活動支援としての「岩手県内企業等の岩手大学卒業生による企業の紹介」を平成28年11月11日(金)に24企業、平成29年5月20日(土)に36企業が参加して開催しました。当日は、150名を超える在校生が訪れ、企業の担当者から熱心な説明があり、有意義な時間となりました。今後も、一祐会学生会員支援事業の一環として継続していく予定です。

●会誌「北杜」65号の発行

平成29年3月1日会誌「北杜」を16,800部発行しました。表紙は理工学部内にある「ものづくり研究棟」に設置された鋳造システムと造型システムの紹介です。記事として改組された新しい3学科8コースでの様子が紹介されています。詳しくは、「北杜」65号をご覧ください。

北桐会

教育学部 同窓会

Hokutoukai

分収造林にて～北桐会の近況報告にかえて

常任理事 佐々木 全

平成29年9月末、私は岩洞湖の脇を蛇行する県道でワゴン車に揺られていました。黒川北桐会長、藁谷事務局長をはじめとする8名で向かった先は分収造林です。県道を右に逸れ細道を上り始めると、夏場に伸びた草や枝がワゴン車を包み込みました。どこまで登るのか、と不安よりも冒険心がすぐられました。ワゴン車はY字路にさしかかりました。各方面から来る車両が通過できるように、と交差点の端に寄せに寄せて駐車しました。ここを通過するのは車両よりもクマカヤマカガシだろうなと思いながら、私は長靴に履き替え、鎌を手に入れました。

生い茂った草や枝を鎌で払いながら進んだものの、足下の道自体がなくなっていました。1985年に植樹された12,300本のカラマツの生育状況を巡視することが今日のミッションです。聞けばカラマツにツルが絡み枯れてしまうことがあるとのことでした。草をかき分けて獣道らしき斜面を登ります。先導くださっていた武田先生が指を差しました。獣道からも逸れた斜面に立つ一本のカラマツに目がとまりました。その根元から生え出したツルが、地上3メートル付近にまで及びカラマツの幹に絡みついています。ツルと言っても直径5センチの、紛れもない木です。手持ちの鎌ではとうてい切ることはできません。武田先生が鉈を振り下ろしツルの根元を切断してくださり、私は、不慣れな作業に

苦戦しながらもカラマツの枝、幹からツルを引っ張りだし、細い部分を切断しカラマツを開放しました。

私たちはそのカラマツの健やかな成長を期して坂を下りました。陽光が当たる場所まで降りたときには汗がにじんできていました。時間にするとたった30分。これほどの規模の分収林を見回るならば、一体どれほど時間と労力を要するのか。そう思うと1本のカラマツとのかかわりは一期一会の喜びでした。

教育学部の同窓生は、カラマツに勝る21,785人とのことです。当然ながらその一人一人にお目にかかることはできません。しかし、同窓生一人一人が、ご自身にとって懐かしいお仲間のことを思い返す契機をつくることに、私たちは今着手しております。会員名簿の作成です。平成30年8月に発行予定です。どうぞご期待、ご活用ください。



北水会

農学部 同窓会

Hokusuikai

《この一年 トピックス》

●北水会新会長に鈴木幸一氏（農学科昭和44年卒）就任

平成29年度通常評議員・理事合同会議で桑島 博氏（農工学科昭和30年卒）に代わって新会長に鈴木幸一氏（岩手大学名誉教授）が就任しました。鈴木幸一会長は応用昆虫学、特に昆虫バイオテクノロジーを専門とされ、岩手大学定年退職後株式会社バイオコクーン研究所代表として、「国民医療費削減と地方創生を目指した非繊維型養蚕イノベーションの提案、蚕糸・昆虫バイオテック」や「カイコ冬虫夏草の乾燥粉末のアルツハイマー型認知症脳機能向上に及ぼす効果」等を著述され、現在も研究・実践活動に余念がありません。平成32年の北水会発足100周年記念事業の実施にその手腕が期待されています。



●桑島 博前会長に

岩手大学から感謝状贈呈

北水会会長を退任された桑島博氏に、第68回開学記念式典で岩手大学岩渕学長から感謝状が贈呈されました。農学部



学生の優秀卒業論文を表彰する北水会長賞の創設、学生に対する修学助成資金制度の立ち上げ等、大学への多大な貢献に対して感謝状が贈呈されたものです。

●犬ぞりマッシャー 本多有香さん 岩渕学長を表敬訪問

カナダ在住の犬ぞり師（マッシャー）の本多有香さん（農業生産環境工学科平成8年卒）が、テレビ番組収録のため来日され、スケジュールをぬって母校を訪れてくれました。4月3日には岩渕学長を表敬訪問されました。岩渕学長が平成29年3月の卒業式で本多さんのことに触れ、「夢に向かう精神」「肉体的なタフさ」を見習ってほしいと述べられたことが表敬につながったものです。4月にはTBS系テレビの「クレイジージャーニー」という番組で、本多さんの生活ぶりが紹介されました。それにしても犬ぞりレース「ユーコンクエスト」は想像以上に過酷なものと印象づけられました。



同窓の皆さんの応援、支援をお願いします。

本多有香さんのホームページ：<http://gingaexpresskennel.com/>

【スケート同好会】 教育学部4年佐藤さん、 2017 NHK杯 国際フィギュアスケート 競技大会に出場!

11月10日～12日大阪市中央体育館で行われた2017 NHK杯国際フィギュアスケート競技大会に、本学教育学部4年の佐藤洸彬さんが出場しました。独創的な振り付けを表現力豊かに滑り観客を魅了。199.20点という自己ベストを更新する滑りをみせてくれました。今後の活躍も応援しています。



大学正門前の看板リニューアル

本学では、大学の目指す方向性や想いを掲げ、学内教職員、学生及び地域に向けてメッセージを発信するため、正門前に看板を掲げてきました。この度、7代目となる看板のデザイン・キャッチコピーを学内教職員および学生に公募しました。たくさんの応募作品の中から、人文社会科学部 本村健太 教授考案のデザイン・キャッチコピーが見事優秀作品賞に選ばれ、正門前に7代目看板として掲げられました。

新たなキャッチコピー『岩大一岩! (ガンダイイチガン) グローカル人材で未来創造!』には、グローバルな視点を持つ岩手大学の人材が地域を先導し、その未来を創造していくという意気込みが込められています。

また、「岩大一岩! (ガンダイイチガン)」には、「大学構成員が岩手大学という一つの組織体としてのアイデンティティを確立し、「一岩(一丸)(一枚岩)」となって、教育・研究・社会貢献等に取り組むという姿勢が表現されています。岩手県を背景にしたデザインは、岩手大学の4学部をイメージする4色の虹状の波(うねり)がキラキラときらびやかな未来に向かっていくイメージを表現しています。



大学正門近くをお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。

岩手大学 イーハトーヴ基金のご案内

岩手大学は、多くの皆様からご協力いただいた「岩手大学学生支援基金」「岩手大学被災学生支援募金」等を引き継ぎ、「岩手大学イーハトーヴ基金」を創設しました。本基金は、本学の教育研究や学生支援を幅広く展開することを目的とした「一般基金」と、東日本震災により被害に遭った学生たちへの修学支援など、用途を特定した「特定基金」で構成されます。

最新の特定基金情報、寄附の申込・払込方法については、お手数ですが、イーハトーヴ基金ホームページをご覧ください。

【岩手大学イーハトーヴ基金ホームページ】
<http://www.iwate-u.ac.jp/ihatovkikin/>

●お問い合わせ先
岩手大学総務部総務広報課
(平日:午前9時～午後5時)
〒020-8550
盛岡市上田3-18-8
TEL.019-621-6006
FAX.019-621-6014



岩手大学
イーハトーヴ基金

岩手大学 公式ソーシャルメディアのご案内

岩手大学公式Facebook、YouTube、岩渕学長Twitterを更新中! 岩手大学のニュース・イベント情報、ガンダイニングの動画や岩渕学長の日々の出来事をお知らせしています。ぜひ覗いてみてください。



◆岩手大学公式Facebook
<https://www.facebook.com/iwate.u>

公式Facebook

◆岩手大学公式YouTubeチャンネル
<https://www.youtube.com/channel/UC8ua2BprbPkSvGSMYwK1aOA>



公式YouTube



◆岩渕学長Twitter
https://twitter.com/iwate_u_ai2016

岩渕学長Twitter

編集 後記

猛暑のはずが一転、雨が続いた夏、あっという間の秋も、いつのまにか過ぎ、岩手山の雪もすそ野を広げて間もなく麓に到着します。盛岡の季節の色は鮮明で多彩です。岩手大学の同窓も、わが国を代表する企業のトップはもとより、極寒の北米の雪原を疾駆する冒険家から永田町で活躍する政治家まで多彩にわたることを改めて知ることとなる1年でした。多岐にわたる分野で、さまざまな思いで、ご活躍のみなさまのご健勝を願いつつ会報第9号をお届けいたします。(K)

岩手大学同窓会連合会報 No.9
2017.12 発行
発行事務局
〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8
TEL.019-621-6015
FAX.019-621-6014
E-mail:dosokai@iwate-u.ac.jp